

余丁校通信



12月の生活目標

健康で安全な生活を心がけよう。

目標達成まで・・・

副校長 木田 那奈

11月8日に行われた余丁町小学校「スポーツの日」には、たくさんの方々にご参観いただきましてありがとうございました。今年度は、夏が早く始まったせいか、肌寒い季節になってしましましたが、雨は降らず大成功に終わることができました。昨年度、新しい校庭での初めての「スポーツの日」を行い、試行錯誤でしたが、今回は、入れ替えもスムーズに進行することができました。保護者の皆様のご協力に感謝いたします。アンケートでいただいた意見を来年度の参考にさせていただきます。

先日、5年生の社会科見学の引率でキリンビバレッジ湘南工場へ行ってきました。その工場では、「午後の紅茶」、「生茶」、「ソルティライチ」の製造をしています。1973年に建てられ、瓶のキリンレモンを作る工場としてスタートしたそうです。1970年代以前の日本の清涼飲料市場は、炭酸飲料や果汁飲料が中心でしたが、1980年代になるとコーヒー飲料やウーロン茶など茶系飲料が発売されるようになりました。キリンビールの清涼飲料開発チームでもペットボトル入りのお茶関係の商品開発を考え、紅茶が候補に挙がったそうです。しかし、紅茶は冷めると白く濁ってしまう特性があります。時間がたっても濁らず透き通った紅茶の色を持続する商品を開発し、ペットボトルに詰めて販売するには、どうしたらいいか…。茶葉の選定、抽出法の工夫などあらゆることを試し、ついに「クリアアイスティー製法」を開発したようです。これは当時大変画期的だったそうです。

目標を達成するには、明確なビジョンと計画が必要です。また、それに向かって行動を続けること、状況を振り返ることが不可欠です。

令和7年が終わりを告げようとしています。今年の目標は達成できたでしょうか。「まだやり残したことがある」という人は、ラストスパートです。悔いのない令和7年にしたいですね。充実した1か月をお過ごしください。

本年も本校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございました。少し早いですが、どうぞ、よいお年をお迎えください。

音楽会について

音楽会担当

12月11日、13日の音楽会に向けて、本格的な練習が始まりました。練習そのものは、早くして6月から始めた学年もあります。本番に向けてさらに磨きをかけ、子どもたち自身が達成感を味わえる音楽会になるように、日々取り組んでいきます。

音楽会を大成功させるために、本番では見せるとのできない、子どもたちのたくさんの努力があります。その一つに、最高学年の運営を支える力もあります。今回も6年生は楽器運びなどの会場準備に関わりながら、裏方で支える立場を経験し、本番を迎えます。それぞれの学年の見えない頑張りにも思いを馳せてご覧ください。

今年の音楽会のスローガンは「笑顔あふれる楽しい音楽会」です。外からは見えない心を、音楽でどのように表現してくれるのでしょうか。目の表情、動き、姿勢もさることながら、一緒に呼吸を合わせて演奏する姿にも注目して鑑賞していただきたいと思います。そこには、あふれる笑顔と音楽を楽しんでいる子どもたちの姿があると思います。成長した姿、良かったところを中心にお子さんに声をかけていただきたいと思います。

美術鑑賞教室について

図工専科

12月1日(月)に5年生を対象とした「美術鑑賞教室」を行います。この取り組みはSOMPO美術館と連携して毎年実施しているものです。SOMPO美術館の休館日を利用し、今年は「モーリス・ユトリロ」展の鑑賞を行います。

美術鑑賞教室では、事前授業から当日の鑑賞まで美術館で研修を受けたボランティアガイドさんとともに鑑賞を行います。対話をしながら作品鑑賞をするため、いろいろな見方や感じ方があることに気付いたり、お互いの考え方や思いを認め合うことの大切さを知ったりする機会もあります。

日頃の図画工作でも、“お互いを認め合う”ことを大切に活動しています。

対話を通した美術鑑賞が自分たちの学びの確認や深まりにつながればと考えています。